

- このたびは東芝照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝照明器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。
- この取扱説明書は同種類の製品と共通となっております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ

器具取り付けの際のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。
- この器具は丈夫なところに取り付けてください。薄いとこ、弱いところに取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。



取り付け



- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。



改造



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因になります。
- 電源周波数50ヘルツ(Hz)60ヘルツ(Hz)用の区別がある器具は、必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因になります。



電源電圧

- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因になります。
- 器具を取り付ける際、壁紙・クロス貼りなどの接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装などの変色やサビの原因になります。

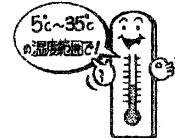


湿度

- 暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。(この器具は、5°C~35°Cの温度範囲で使用するよう、設計してあります。)



温度



●お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。



電源を切って



- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電、火災等の原因になります。



- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因になります。



- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因になります。



可燃物



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因になります。



ランプ高温



- ランプホルダー使用の器具はランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因になります。



- スイッチ引きひも付きの器具はスイッチの引きひもを器具や、ランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因になります。



■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

- カバーはぬるま湯または中性洗剤を浸し布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

【ご注意】

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

- 電気部品を、洗剤や薬品等でふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。

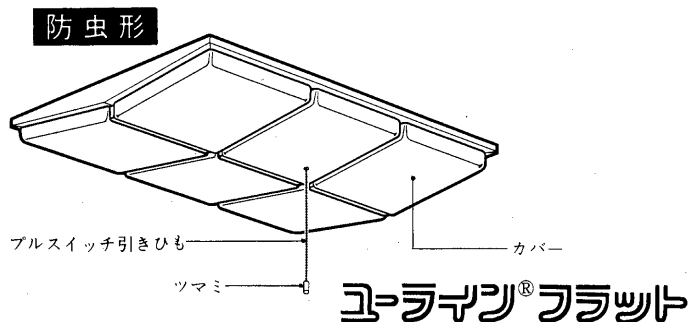
- △ 警告 ● 器具・ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因になります。

- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。

東芝蛍光灯シャンデリア取扱説明書

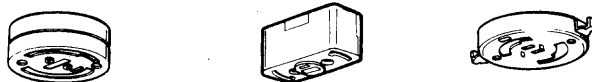
このたびは東芝蛍光灯シャンデリアをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



器具を取り付ける前に

1. 器具を取り付ける天井面に第1図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。



丸形引掛シーリング 角形引掛シーリング 埋込引掛シーリング 第1図

2. 引掛シーリングが取り付けしていない場合は付属の引掛シーリングの取り付けを電気工事に依頼してください。

〔ご注意〕埋込引掛シーリングをご使用の場合は、ボックスに確実に取り付けられているかお確かめください。

器具の取り付けかた

- 本体には簡易取付部と直付K・O(ノックアウト)、(木ねじ用)、があります。(第4図)

- 取り付けかた

1. 簡易取付部を使用する場合

- (1) 埋込引掛シーリングの場合

(i) 埋込引掛シーリングのねじ穴に付属の止めねじ2本を2～3回ねじ込んでください。(第2図)

(ii) 本体の簡易取付部のダルマ穴2カ所に止めねじを合わせて右方向に回転し止めねじに本体を引っ掛けてください。(第3図)

(iii) 止めねじを手で締めたと、ドライバーでさらに締め付けて、本体を天井に固定してください。(第5図)

(iv) 引掛シーリングキャップを引掛シーリングに接続します。(第5図)

(v) 「ランプの取り付けかた、はずしかた」を参照し、ランプを取り付けてください。

- (2) 丸形・角形引掛シーリングの場合

(i) 天井のシーリングを中心に付属の取付金具Aを付属の木ねじ2本で天井面に取り付けます。(第6図)

以後の取付手順は埋込引掛シーリングの場合と同じです。

2. 木ねじで取り付ける場合

本体の直付K・O(木ねじ用)を抜いて、付属の木ねじ4本で本体を天井に固定してください。(第4図)

3. アウトレットボックス、コンクリートボックスに取り付ける場合

(i) 付属の取付金具AとBを併用することにより直接取り付けられます。

この場合、器具の取り付けを電気工事に依頼してください。

(ii) 取付金具Aの凸部に取付金具Bの凹部を重ね合せ、電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトに取り付けてください。(第9図)

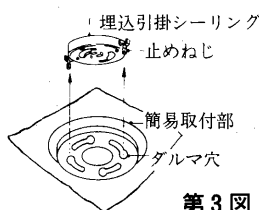
(iii) 電源線接続

引掛シーリングキャップのコードを切断してください。コードと電源線を接続してください。電源線は器具内であるまに天井内に押し込んでください。

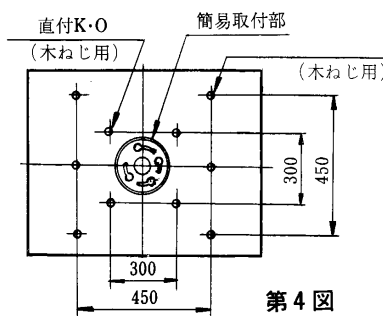
(第10図)



第2図



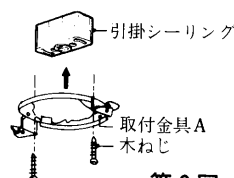
第3図



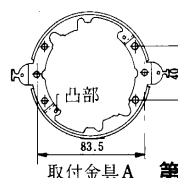
第4図



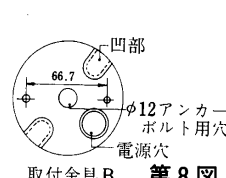
第5図



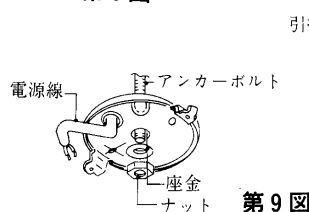
第6図



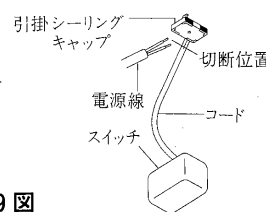
第7図



第8図



第9図



第10図

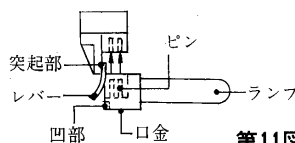
ランプの取り付けかた、はずしかた

- ランプを包装箱より取り出します。

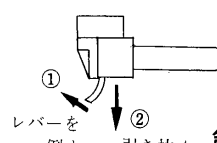
- ランプの取り付けは、第11図のようにランプのピンをソケットの穴に差し込んでください。

このときレバーの突起部がランプ口金の凹部に引っ掛かったことを確認してください。

- ランプをはずすときは、第12図のようにレバーを①の方向へ少し倒し突起部をランプ口金の凹部よりはずし、②の方向にランプを引き抜いてください。(消灯後、しばらくの間ランプは高温ですのでご注意ください。)



第11図



第12図

お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられています。

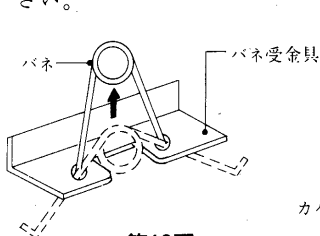
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

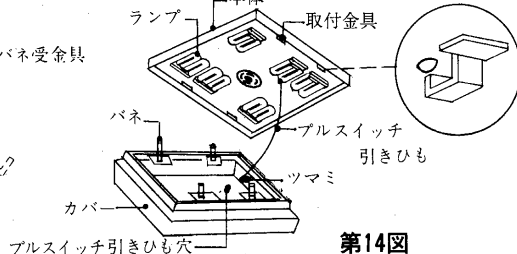
TOSHIBA

カバーの取り付けかた

1. 第13図のようにバネをバネ受金具より引き出します。
2. 第14図のようにプルスイッチ引きひもをカバーの穴に通します。
3. 第14図、第15図のように、バネを指で支え本体の取付金具に引っ掛けてください。
4. 第16図のように両手でカバーを軽く天井面に押し上げてください。



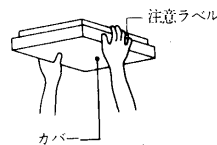
第13図



第14図



第15図



取り付け ↑ 押し上げる
取りはずし ↓ 引き下げる

第16図

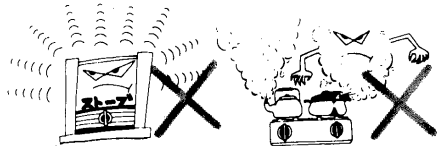
器具の正しい使いかた

1. ランプ・点灯管・ベビー電球がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯いたしません。
2. プルスイッチ引きひも(つまみ)を引きますと次の順序で切り換えられます。

●6灯用……(6灯点灯) → (4灯点灯) → (ベビー電球点灯) → (消灯)

特にご注意を

- この器具は、ユーライン専用器具です。
- 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもとになります。
 - ・ご贈答、ご転居のときはご注意ください。
 - ・電源周波数のちがった地域にご転居のときは、一部部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、周波数交換については実費を請求させていただきます。
- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。



- この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- 薄い天井板(2cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く器具が落下するもとになります。
- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災やカバーの変形のもとになります。
- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。性能が十分に発揮できないばかりが大変危険です。
- ランプは高温になりますので、点灯中や消灯直後には手などを触れないでください。



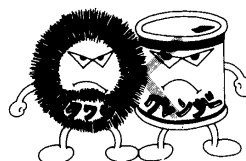
- ランプは端部が黒ずんだり暗くなりましたら早めに交換してください。
- ランプ、点灯管などの交換のときは必ず電源を切ってから交換してください。
- ランプ交換の際には、必ず“東芝蛍光ランプ<ユーライン®フラット>FWL27EX-N”をご指定ください。
- 点灯管交換の際には“東芝点灯管FG-1E”をご指定ください。

お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- カバーが汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの、東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社

照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル) TEL (03) 5463-8766

(001C112)B

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください

〒UC-2782-6(3/3)